

第8回年次大会は神戸で開催

年次大会ってなんだ?

年次大会は1年に1度開催される、日本看護倫理学会の学術集会です。

看護倫理の実践者・研究者・教育者が全国から集まり、看護倫理に関する最新の知見や研究・実践の成果を共有するだけでなく、交流集会での意見交換や看護倫理のプロフェッショナルによる講演会などが催されます。

「看護倫理ってなに?」という初心者の方から、「看護倫理にどっぷり浸かってみたい!」というベテランの方まで参加頂ける大会です。非会員の方でも参加して頂けます。今年の年次大会は平成27年6月13日、14日に神戸国際会議場で開催します。7年ぶりの関西での開催ですので、この機会にぜひご参加下さい。

日本看護倫理学会

第8回年次大会

平成27年6月13日(土)、14日(日)

神戸国際会議場

メインテーマ

「看護実践が体現する看護倫理の真髄」

日本看護倫理学会第8回年次大会(大会長:佐藤禮子 関西国際大学副学長・教授)は「看護実践が体現する看護倫理の真髄」をメインテーマに、神戸国際会議場(神戸市)にて、平成27年6月13日(土)から6月14日(日)の2日間開催されます。

看護倫理は、看護専門職者が自らの看護実践を通して体現するものになりません。今今回はこの事実を日

頃の多職種連携による看護実践を通して振り返り、また、新たな知見を見出す機会となるよう企画しました。シンポジウムでは『皆で考えよう!日常のケア場面における倫理問題』『病気・障害のある子どもの教育を受ける権利を問う』『自己決定能力の不十分な患者の権利擁護』というテーマを取り上げます。さらに、それぞれの専門性に特化した交流セッションとして『看護における倫理的

感受性を育むために-看護基礎教育と卒後教育との協働』『日頃のケアのなかで立ち止まる:対象者のその人らしい暮らしを支えるために』『異なる思いの中で働く:在宅看護利用者とその家族をどう支えるか』『生命倫理と看護倫理を考える』などを開催します。教育講演は前谷彰教授(高野山大学)による「仏教における倫理観の真髄」です。たくさんのご参加をお待ちしております。

4月30日までの参加申込で、
参加費がお得になります!

年次大会への参加申し込みや詳しい情報は
第8回年次大会ウェブサイトをご覧ください

<http://meetingnavi.com/8thjnea/>

